

やま だ ただ よし 山田忠良

自由民主党
西東京市議団

2026年7月20日号

議会レポート No.25

皆様のご意見、ご要望を

山田忠良が市政に届けます!

携帯電話 090-6945-2650

E-mail: tad2720@gmail.com

TEL/FAX 042-451-0011

西東京市芝久保町3-5-5-2



ホームページ



Facebook



LINE

若さと情熱、みらいに責任!

44歳



暮らしを守る緊急対策を可決!

7月6日臨時会にて、国の交付金等を活用した
「3つの支援策」が決定しました!

【3つの支援策】

要望から実行へ!

①【事業者支援】 中小企業の資金繰りを全力バックアップ! /
中東情勢や物価高騰による売上減少に直面する事業者を守ります!



「緊急運転資金」を新設! 利子補給100%(全額補給)&信用保証料
も全額助成! 「借換資金」も拡充!
融資限度額を2,000万円に引き上げ。

申込期間: 8月~11月(予定) / 予算総額: 約5,504万円



市長へ緊急要望!

②【高齢者福祉】 介護サービスの継続を支える!

燃料費や食材費・光熱費の高騰に苦しむ、地域密着型の介護事業所 /
(市内55か所)の負担を軽減し、安定したサービス提供を守ります。



利用者1人あたり月額 最大3,166円 (または
1事業所あたり月額8,900円等) を補助!

申込期間: 7月~来年3月(9か月間) / 予算総額: 約1,383万円



③【子育て支援】 子どもたちの保育・教育費を守る!

食材料費や光熱費、通園バスの燃料費が高騰する中、市内の保育所や /
幼稚園(計91施設)をしっかりと支援します。



認可保育園や幼稚園、認可外施設まで幅広く網羅して
補助! 児童1人あたり月額1,215円などを基準に対策。

申込期間: 7月~来年3月(9か月間) / 予算総額: 約5,751万円



市民生活への影響が
大きい物価高騰対策に
ついて、自民党西東京
市議団として市長へ「緊
急要望」を行いました。

その後、臨時会では
要望内容と方向性を同
じくする補正予算が可
決しました。

今後も制度が現場で
十分に活用されるよう、
実施状況をしっかりと確
認しながら、市民生活
を守る政策を提案して
まいります。

1. 屋内スポーツ施設の熱中症対策

西原総合教育施設体育館の猛暑対策について質問。空調整備が難しい間も、代替施設の活用など子どもたちが安心してスポーツを続けられる環境整備を求めました。



2. ごみ屋敷対策

ごみ屋敷問題について、環境・福祉部門が連携した早期対応の仕組みづくりを提案。周辺住民の生活環境を守るとともに、居住者への福祉支援につなげる体制強化を求めました。



3. SNS時代の地域安全対策

闇バイトやSNS型詐欺から若者を守るため、警察・学校・地域が連携した啓発活動の強化を提案。対面で学ぶ機会や情報発信を充実させるよう求めました。

4. 拉致問題を踏まえた平和・人権教育

西東京市ゆかりの拉致被害者・久米裕さんの事件を風化させないよう質問。平和・人権教育の充実や、市民向けパネル展示など継続的な啓発を求めました。

【大分市・佐伯市 行政視察報告】

【7月8日：会派視察】大分市で「グリーンスローモビリティ」の地域活用を学ぶ

自民党会派の視察で大分市を訪問し、時速20キロ未満で公道を走行する電動車「グリーンスローモビリティ」の運行状況を調査しました。

高齢化が進む地域において、通院や買い物などの日常生活を支える移動手段として活用されているだけでなく、乗客同士や地域住民の交流を生み出し、地域コミュニティの活性化にも大きく貢献していることを、現地で実感しました。



【7月9日・10日：議会運営委員会視察】大分市・佐伯市の「議員政策研究会」を視察



翌日からは、議会運営委員会の公式視察として、大分市と佐伯市を訪問しました。

両市が取り組む「議員政策研究会」について、その組織体制や運営方法、政策立案に向けた具体的な取り組みを学びました。

多様化・複雑化する地域課題に対し、議会が主体となって実効性のある政策を立案・提言するためのプロセスについて説明を受け、活発な意見交換を行いました。



生活と政治をつなぐ 山田忠良 日々の活動の様子



河野克俊元統合幕僚長と



自衛官募集相談員連絡協議会西東京支部定期総会



池澤市長、田村議員と屋敷林コンサート



いづみ幼稚園親子体操